

# 第 91 期株主通信

2016.4.1 ▶ 2017.3.31



証券コード：6863

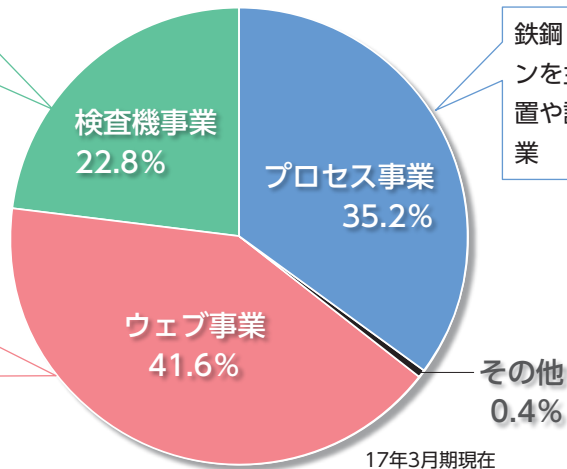
# 制御・検査装置のパイオニア

ニレコは「技術と信頼」の理念の下、様々な分野で貢献してまいります。

## 売上構成

当社が長年にわたり培ってきた画像処理技術をベースに、電子機器材料から農産物に至るまで幅広い製品を対象とした検査装置を取り扱う事業

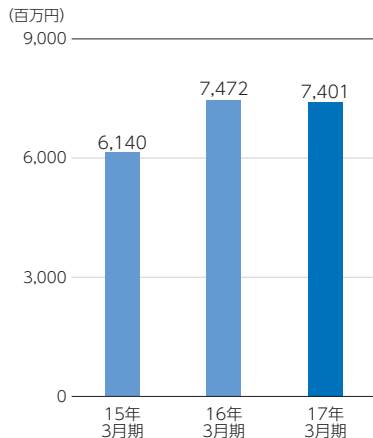
製紙・印刷から電子機器材料まで広範な業種を対象に、シート状製品の位置制御装置などを取り扱う事業



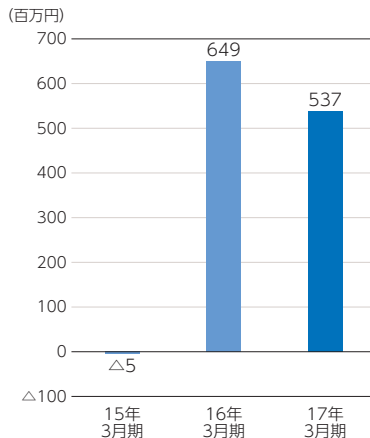
鉄鋼・非鉄金属の生産ラインを主な対象とする制御装置や計測装置を取り扱う事業

## 業績ハイライト

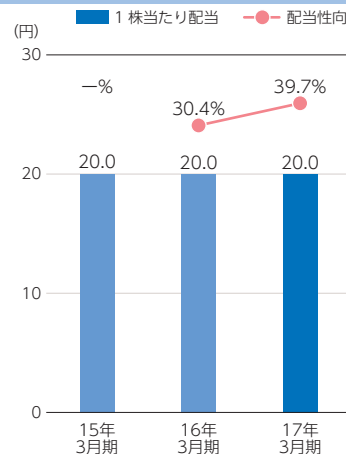
### 売上高



### 営業利益



### 1株当たり配当・配当性向





代表取締役社長

久保田 寿治

当期は、上期の遅れを取り戻すには至らず、前期比で売上高、利益ともに下回りましたが、配当金は期初計画どおり、前期と同額の年間20円とさせていただきます。

## ● 当期を振り返って

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2017年3月31日をもちまして終了しました第91期の業績結果をご報告申し上げます。

当期における世界経済は、英国のEU離脱問題や米国の新政権発足などにより一時混乱が見られたものの、概ね緩やかな回復基調で推移しました。わが国経済についても、企業収益や雇用・所得環境について改善傾向がみられ、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主要取引先であります鉄鋼業、化学工業、印刷業、紙加工業、電子部材メーカーなどの設備投資に向けた動きは、旺盛な需要を背景に一部で回復の兆しが見られました。

このような状況の下、当社グループは製品・サービスの収益力強化に取り組むとともに、競争力強化・新規事業領域の開拓に向けた事業展開を積極的に推し進めてまいりました。

この結果、売上高7,401百万円（前期比99.1%）、営業利益537百万円（前期比82.7%）、経常利益572百万円（前期比83.4%）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は368百万円（前期比77.4%）となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり10円とさせていただきます。中間配当金と合わせ、20円となりました。

## ● 次期の見通しについて

次期の見通しといたしましては、米国政権の政策実現性や、欧州主要国における国政選挙の実施、北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりなどにより、景気の先行き不透明感が増し、設備投資の動向につきましても予断を許さない状況が続くものと想定しております。

このような状況の下、当社グループは、「市場の拡大」、「技術の進化」、「経営体質の強化」を重点テーマに掲げ、いかなる環境下においても成長できる体制の実現を目指してまいります。

具体的には、海外販売の拡大、食品関連市場の開拓を進めるとともに、当社グループが設立以来培ってきたコア技術に、当期子会社化した株式会社メガオプトの強みであるレーザー技術を融合することにより、技術力の強化を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

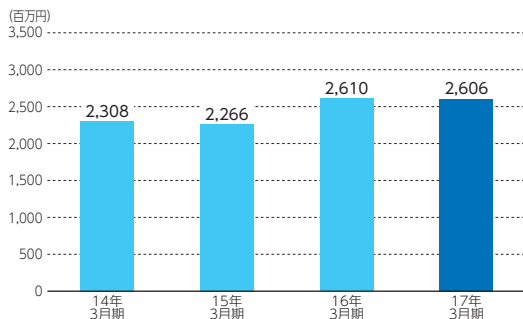
### 2018年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

|                 | 金額    | 前期比    |
|-----------------|-------|--------|
| 売上高             | 8,000 | +8.1%  |
| 営業利益            | 620   | +15.4% |
| 経常利益            | 720   | +25.8% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 500   | +35.6% |

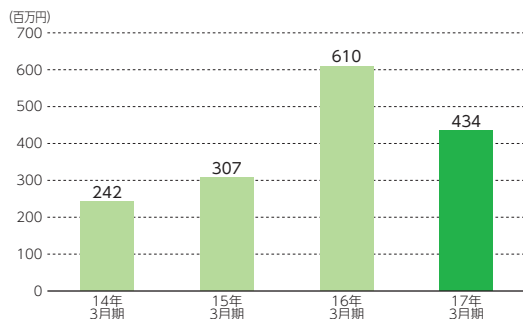
## プロセス事業

## ■ 売上高 2,606百万円



0.2%

## ■ セグメント利益 434百万円



28.8%

当事業の主要取引先であります鉄鋼業界は、鋼材需給バランスに改善の兆しが見られるものの、原料価格の高騰もあり、鉄鋼メーカーの設備投資動向に影響を及ぼしました。このような状況の下、当社グループは、国内については、生産継続に欠かせない老朽設備の修理・更新、部品販売といったメンテナンス需要の取り込みに注力するとともに、鉄鋼製品の品質と生産効率向上につながる製品群の積極的な提案に努めました。また、海外については、国内において培った信頼と実績をアピールするとともに、韓国でメカトロ事業の拡大に向けた子会社の環境整備に取り組む等、アジア諸国の高級鋼材メーカーを中心とした新規需要の開拓を進めました。

その結果、当事業の売上高は2,606百万円（前期比99.8%）、セグメント利益は434百万円（前期比71.2%）となりました。

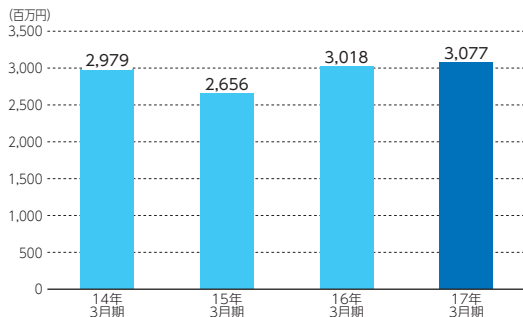
## 次期の展望

当事業の主要取引先であります鉄鋼業界は、鋼材需給バランスや原料価格の見通しが不透明であることから、その設備投資需要は、老朽更新、品質向上といった目的に限られたものになると想定しております。このような状況の下、当社グループは、国内については、

引き続き老朽設備の修理・更新のみならず、品質と生産効率向上に貢献する製品群を積極的に提案することで潜在ニーズを捉えて受注の拡大を図ってまいります。また、海外については、海外子会社を有効活用することにより、アジアを中心としたシェア向上に取り組んでまいります。

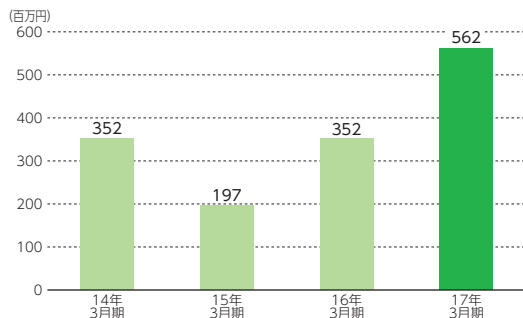
# ウェブ事業

## ■ 売上高 3,077百万円



2.0%

## ■ セグメント利益 562百万円



59.6%

当事業の主要取引先であります高機能フィルム業界は、フラットパネルディスプレイや二次電池需要の拡大に伴い、電子部材の設備投資需要が堅調に推移しました。もう一方の主要取引先であります印刷業界は、出版印刷市場の縮小に伴い、設備投資についても厳しい環境が続きました。このような状況の下、当社グループは、高機能フィルム業界並びに印刷業界の中でも需要の安定した食品向け軟包装や特殊印刷市場へ向けた販売を強化するとともに、修理・整備、部品販売等のサービス需要獲得や部材の共通化等による生産コスト削減に注力しました。

その結果、当事業の売上高は3,077百万円（前期比102.0%）、セグメント利益は562百万円（前期比159.6%）となりました。

## 次期の展望

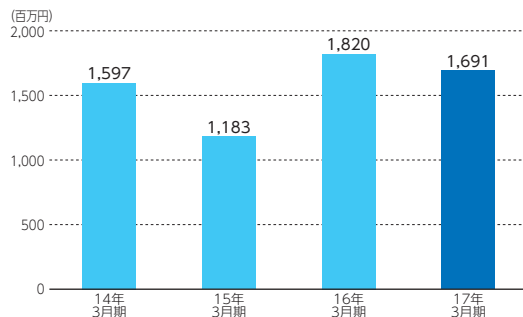
当事業の主要取引先であります高機能フィルム業界は、フラットパネルディスプレイや二次電池向けを中心とした設備投資が引き続き堅調に推移するものと想定しております。また、印刷業界は、出版印刷市場が引き続き厳しい状況で推移するものと想定しておりま

す。このような状況の下、当社グループは、市場評価の高い印刷絵柄を基準とした位置制御装置の販売拡大を進めるとともに、修理・整備、部品販売といったサービス需要の取り込みに注力してまいります。

## 検査機事業

## ■ 売上高

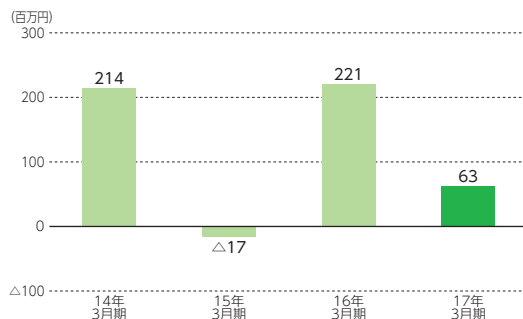
1,691百万円



7.1%

## ■ セグメント利益

63百万円



71.5%

当事業の主要取引先であります高機能フィルム業界は、フラットパネルディスプレイや二次電池等の電子部材品質検査装置に対する需要が堅調に推移しました。もう一方の主要取引先であります食品関連業界は、食の安全・品質に対する意識の高まりを背景に食品品質検査装置に対する需要の拡大傾向が続きました。このような状況の下、当社グループは、高機能フィルム業界に対し、無地検査装置の豊富なラインアップによる提案を進めるとともに、食品関連業界に対しては、従来の青果物を対象とした選果装置に加え、新たな需要が見込まれる加工食品向け外観検査装置の提案に努めました。

その結果、当事業の売上高は1,691百万円（前期比92.9%）、セグメント利益は63百万円（前期比28.5%）となりました。

## 次期の展望

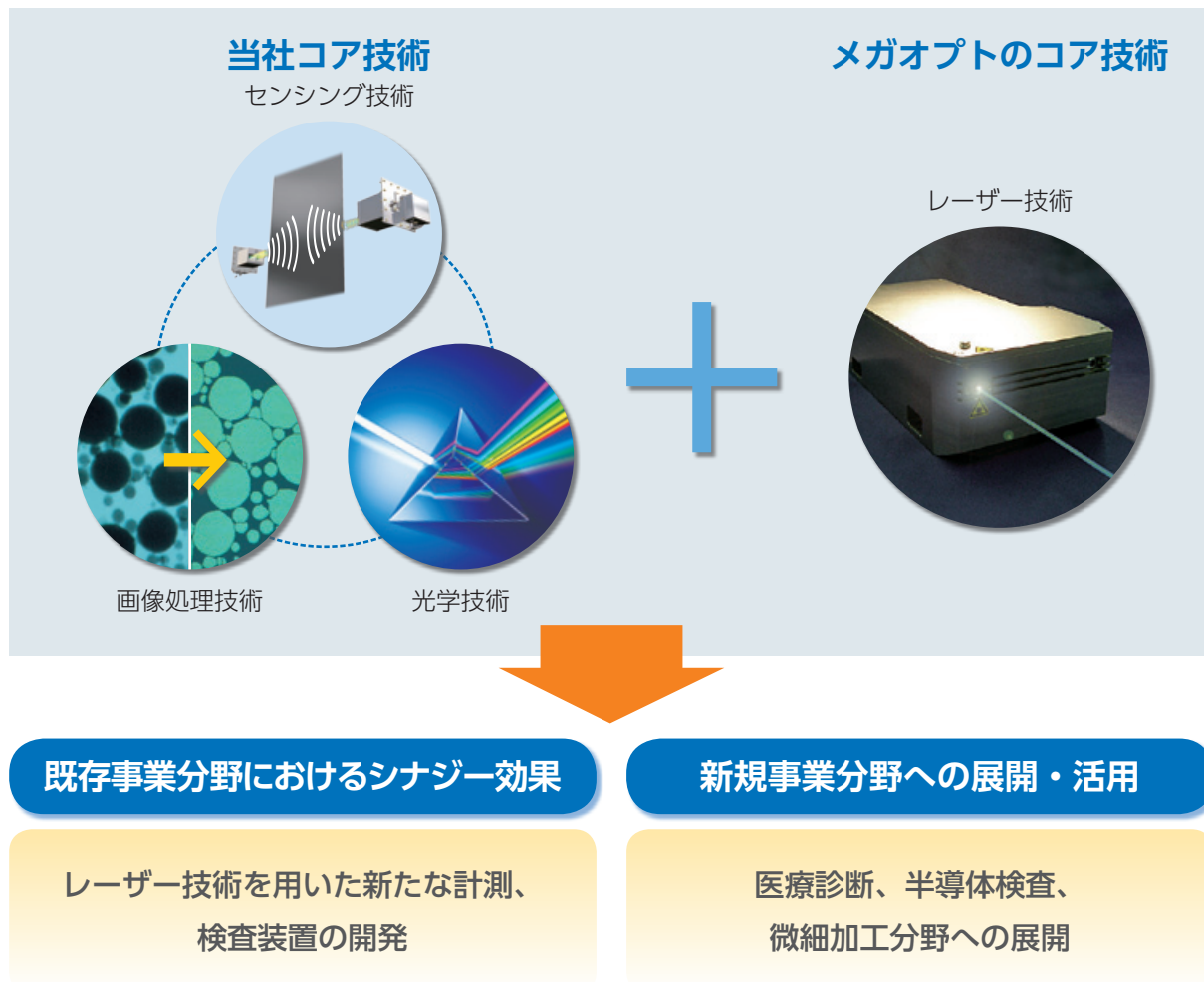
当事業の主要取引先であります高機能フィルム業界は、設備投資需要は引き続き堅調な中、より精度の高い検査装置を求める傾向が強まるものと想定しております。また、食品関連業界につきましては、食の安全・品質に対する意識の高まりを背景に、食品品質検査装置に対する需要の拡大傾向が続くものと想定しております。このよ

うな状況の下、当社グループは、高機能フィルム業界については、無地検査装置の豊富なラインアップにより、需要に応じた製品の積極的な提案を進めるとともに、食品関連業界については、青果物を対象とした選果装置に加え、食品加工業向けの外観検査装置、パッケージ検査装置の提案に努めてまいります。

## 株式会社メガオプトの全株式を取得、子会社化

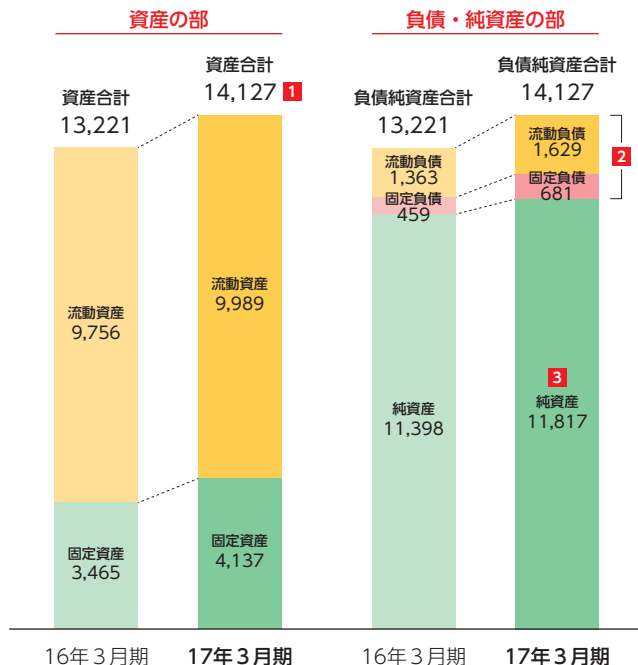
当社は、平成28年2月28日付で株式会社メガオプトの全株式を取得し、子会社化いたしました。

当社が設立以来培ってきたコア技術に、メガオプトの強みであるレーザー技術を補完することで、既存事業の強化、新規事業展開を実現し、ニレコグループの更なる成長に向けて取り組んでまいります。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (単位：百万円)



## Check Point

### 1 資産

14,127百万円 (前期比+906百万円)

現金及び預金の増加、並びに投資有価証券の増加などにより、14,127百万円となりました。

### 2 負債

2,310百万円 (前期比+486百万円)

株式会社メガオプトの子会社化に伴う連結ベースの長期借入金の増加などにより、2,310百万円となりました。

### 3 純資産

11,817百万円 (前期比+419百万円)

親会社株主に帰属する当期純利益の増加、並びにその他有価証券評価差額金の増加などにより、11,817百万円となりました。

### 4 売上高

7,401百万円 (前期比△70百万円)

検査機事業の売上高が計画を下回ったことにより、7,401百万円となりました。

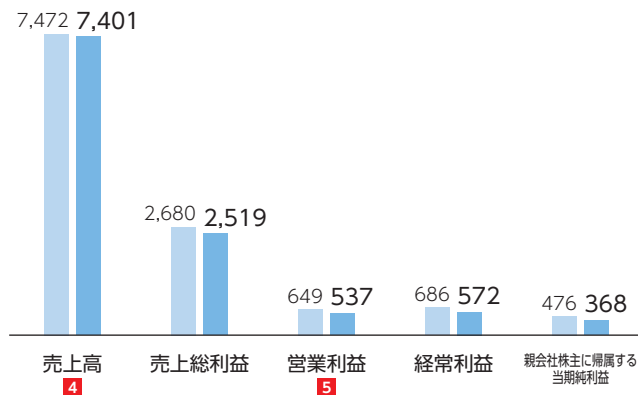
### 5 営業利益

537百万円 (前期比△112百万円)

下期は好調に推移したものの、上期の遅れを取り戻せず、537百万円となりました。

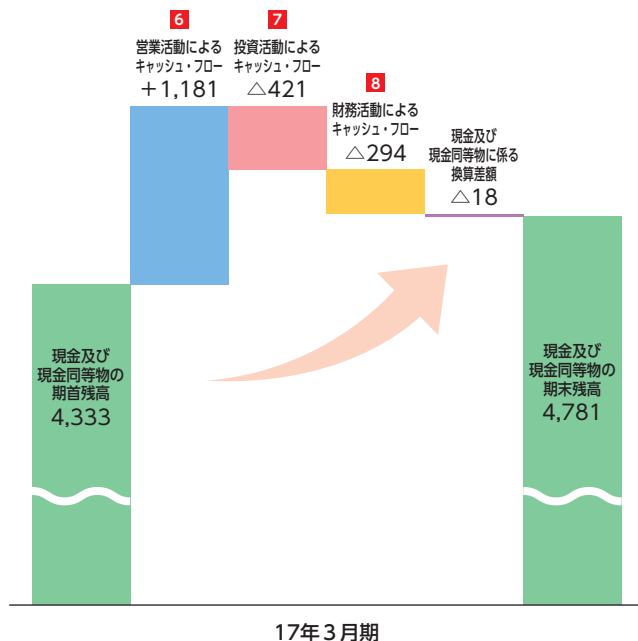
## 連結損益計算書 (単位：百万円)

■ 16年3月期 ■ 17年3月期





## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



## Check Point

### 6 営業活動によるキャッシュ・フロー

1,181百万円 (前期比+387百万円)

利益計上並びに在庫の圧縮などにより、+1,181百万円となりました。

### 7 投資活動によるキャッシュ・フロー

△421百万円 (前期比+206百万円)

定期預金の増加、並びに投資有価証券取得などにより、△421百万円となりました。

### 8 財務活動によるキャッシュ・フロー

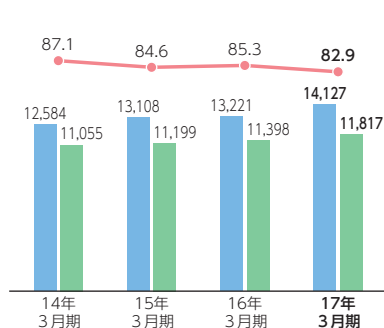
△294百万円 (前期比△12百万円)

長期借入金の返済、並びに配当金の支払などにより、△294百万円となりました。

## 純資産、総資産及び自己資本比率

(単位：百万円、%)

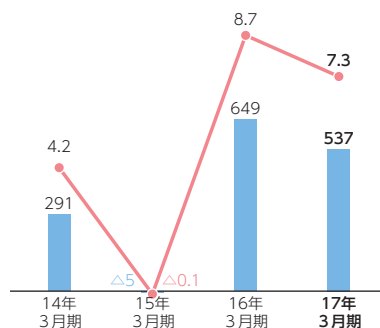
■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



## 営業利益、営業利益率

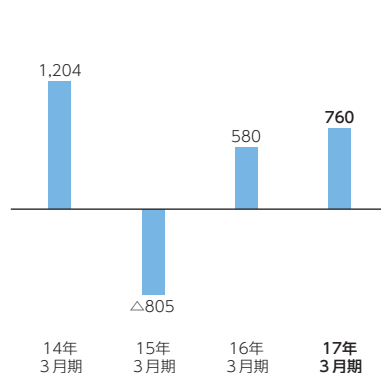
(単位：百万円、%)

■ 営業利益 ● 営業利益率



## フリー・キャッシュ・フロー

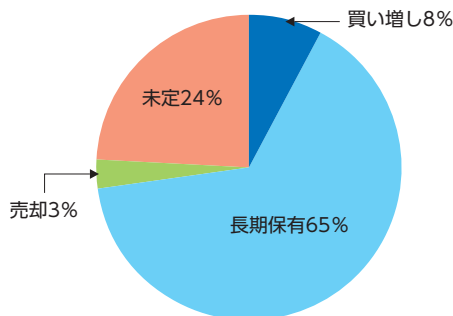
(単位：百万円)



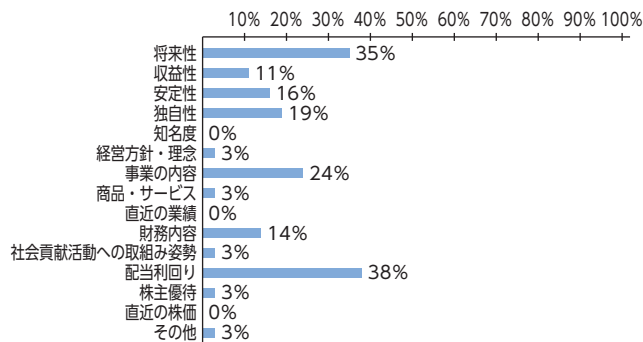
## 株主様アンケート結果のご報告

第91期中間株主通信送付の際に実施しました「株主様アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。その集計結果の一部をご報告いたします。

### 当社の株式の保有方針を教えてください。



### 当社に魅力を感じている点を教えてください。



当社の配当利回り、将来性及び事業内容に魅力を感じ、長期的なスパンでの成長を期待、応援していただいている株主様が多くを占めていることがうかがえます。

### 株主の皆様が魅力を感じている項目につきまして、一部当社の考え方、方針をご紹介します。

- ・配当利回り：ニレコ コーポレート・ガバナンス基本方針において、「連結ベースの配当性向を重視し、安定配当の維持を基本に目標値を35%と定め、その実現を目指す。」と定めております。当社といたしましては、財務の安定性を重視しつつ、安定配当の維持を基本とした株主還元の上を目指しております。
- ・将来性：当社は、コア技術であるセンサ、画像処理技術を様々な分野に应用することで事業規模を拡大し、現在の3事業体制に至っております。今後もコア技術の進化に加え、今回トピックスで紹介させていただきましたメガオプトの子会社化のように、先進的な技術を積極的に取り込むことで、既存事業の強化、新事業の創出に努めてまいります。
- ・事業内容：当事業は、鉄鋼・非鉄金属、印刷・製紙、電子部品、食品等、対象となる業種が広範に渡っております。そのため、一つの業界の景気動向に大きく業績が左右されることのない安定した事業ポートフォリオを構築できていると考えており、今後も全事業バランスのとれた成長を目指してまいります。

頂戴した株主様の貴重なご意見・ご要望は、今後の当社経営やIR活動に活かしてまいります。

# 株式の状況

## 株式の状況 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数： 39,400,000株

発行済株式の総数： 8,305,249株

(注) 平成29年2月28日付で実施した自己株式の消却により、前期末と比べて900,000株減少しております。

株主数： 977名

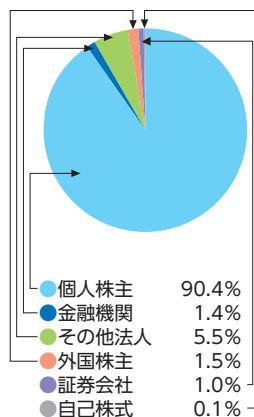
大株主：

| 株主名  | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|--|----------|----------|
| みずほ信託銀行株式会社退職給付信託新日鐵住金退職金口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社 | 580      | 7.8      |
| ニレコ取引先持株会  | 530      | 7.2      |
| 極東貿易株式会社   | 469      | 6.3      |
| 株式会社東京都民銀行                                       | 364      | 4.9      |
| CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL                | 333      | 4.5      |
| ニレコ従業員持株会  | 255      | 3.5      |
| 浅井美博   | 238      | 3.2      |
| 住友金属鉱山株式会社                                       | 231      | 3.1      |
| 株式会社みずほ銀行  | 182      | 2.5      |
| 株式会社ヒラノテクシード                                     | 177      | 2.4      |

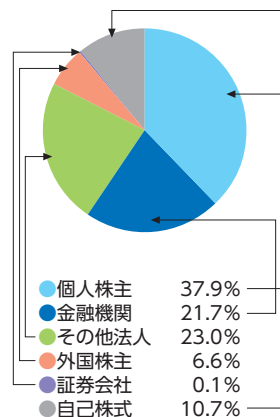
(注) 上記以外に、当社は自己株式889,175株を保有しております。なお、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況

### ●株主数



### ●保有株式数



# 会社情報

## 会社の概要 (平成29年3月31日現在)

商号：株式会社ニレコ

英文商号：NIRECO CORPORATION

本店所在地：東京都八王子市石川町2951番地4

設立：昭和25年11月

資本金：3,072百万円

## 役員 (平成29年6月28日現在)

| 会社における地位    | 氏名      | 担当又は主な職業 |
|-------------|---------|----------|
| 代表取締役社長 ※1  | 久保田 寿 治 | CEO      |
| 取締役 ※1      | 河西 辰 雄  | W&I営業部門長 |
| 取締役 ※1      | 碓 光 司   | 管理部門長    |
| 取締役監査等委員 ※2 | 中 野 厚 徳 |          |
| 取締役監査等委員 ※2 | 橋 本 光 男 |          |
| 取締役監査等委員 ※2 | 佐 藤 順 一 |          |

※1 執行役員を兼任しております。  
 ※2 会社法に定める社外取締役です。

### 執行役員

藤原 利之 尼利可自動制御機器 (上海) 有限公司董事長  
 兼 仁力克股份有限公司董事長

小林 正明 開発部門長

三浦 誠 プロセス事業部長

大澤 祐二 W&I技術部門長

浅川 直仁 生産管理部長兼品質管理部長

# 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会開催時期 6月下旬  
定時株主総会議決権行使株主確定日 3月31日  
期末配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日  
法定公告は次のURLに掲載しております。

<http://www.nireco.jp/ir/notice/index.html>

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
○同事務取扱場所 〒100-8212  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
○郵便物送付及び電話照会先 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

## 株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。


下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>    
アクセスコード **6863**

 **空メールによりURL自動返信** [kabu@wjm.jp](mailto:kabu@wjm.jp)へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

**ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます**

 ※本アンケートは、株式会社 a2media (エーツーメディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: [info@e-kabunushi.com](mailto:info@e-kabunushi.com)

## ホームページのご案内

<http://www.nireco.jp>

### トップページ



### IRページ



最新ニュースをはじめ業績報告や会社情報などを詳しくご案内しております。

## 株式会社ニレコ

〒192-8522 東京都八王子市石川町2951番地4  
電話 042-642-3111 (代表)

UD  
FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

